

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2024/09/26

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.78	0.10
JPY/THB	0.2264	-0.0017
USD/JPY	144.75	1.52
EUR/THB	36.49	-0.01
EUR/USD	1.1133	-0.0047
USD/CNH	7.033	0.022
SGD/THB	25.41	-0.03
AUD/THB	22.36	-0.16
USD/INR	83.60	-0.07
USD Index	100.91	0.45

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.208	-0.004
10Y (THB)	2.473	-0.021
5Y (USD)	3.525	0.059
10Y (USD)	3.785	0.057

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,660.7	7.7
WTI (Oil)	69.69	-1.87
Copper	9,813.0	17.0

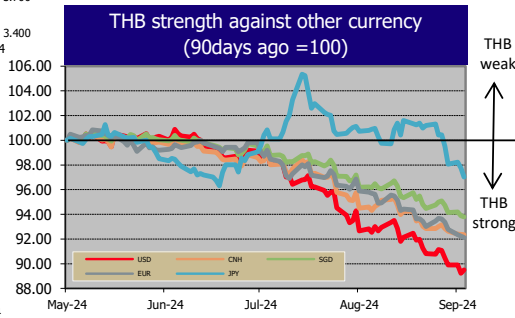
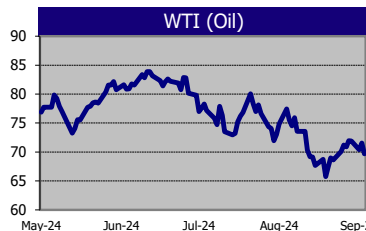
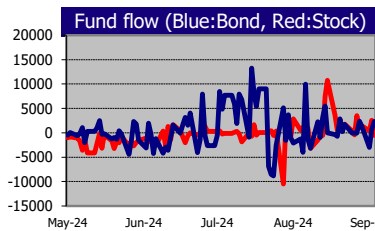
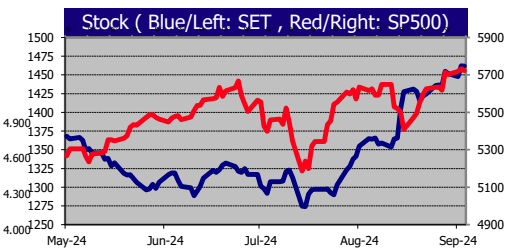
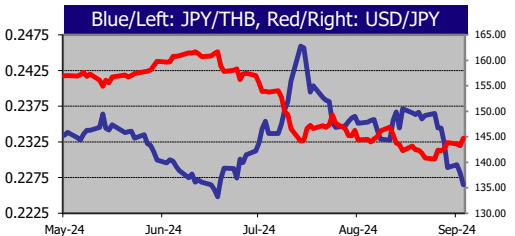
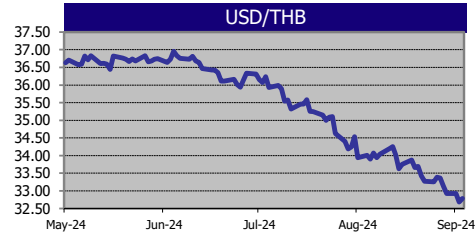
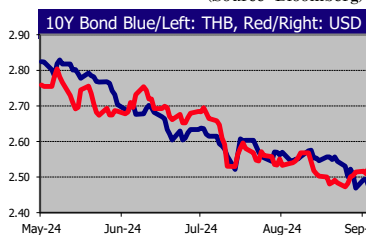
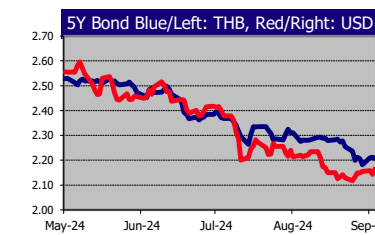
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,461.58	-0.52
NIKKEI (JP)	37,870.26	-70.33
DOW (US)	41,914.75	-293.47
S&P500 (US)	5,722.26	-10.67
SHCOMP (CN)	2,896.31	33.18
DAX(GER)	18,918.50	-78.13

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(555)	-3111.0
Bond net flow	2,342	1715.2

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。32パーツ台後半でスタート。バンコク時間では中国人民銀行が景気刺激策を打ち出した後のパーツ高基調が継続し、パーツは約30ヵ月ぶりの高値を付けたが、「タイのピチャイ財務相が輸出と通貨安定のため、中銀へ利下げを要請」との報道が重しとなり、ドルパーツの下値は限定的となった。NY時間では米8月新築住宅販売件数が予想を上回ったことや米金利上昇を受けて、ドル高が進行したが、勢いは長続きせず、32.78レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。143円台前半でオープン後、五・十日の実需と思われるフローが入り、東京仲値にかけてドル買いが優勢となった。その後は新規材料ない中ではあったものの、バンコク時間午後には米金利の上昇を受けドル円も再度上昇する展開に。欧州時間にかけて144円台前半を付けた。NY時間午前中に米金利が低下に転じたことを受けて、ドル円も144円を割り込んだが、その後米8月新築住宅販売件数が予想を上回ったことが確認されると、144円半ば付近まで反発。午後は米金利が再び上昇する動きとともに、ドル円も一段と値を伸ばし、144.75レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

足元パーツが堅調な中で円の軟調ぶりが目立つ。ドルの動きに目を向けると、24日に発表された米消費者信頼感指数が予想を下回ったことを機に、次回11月FOMCでの利下げ幅が25bpではなく50bpと見る向きが出始めており、ドルには下押し圧力がかかっているため、どちらかというとその割に円が弱すぎるというのが足元の見え方。24日には中国が大規模な景気浮揚策を発表したこともあり、これを好感したアジア株高が素直にアジア通貨を押し上げる一方、こうした投資家心理の改善とリスクオン地合いは円にとっては売りに繋がりやすく、そこに月末を前にした実需のドル買いも重なり、円だけが軟調な展開となっているのかもしれない。加えて、日本の材料としては明日27日の自民党の総裁選挙がある。日銀の利上げをけん制する高市氏が勝利する場合は、為替市場では円安方向のバイアスがかかる可能性があり、総裁選を見極めるまでは投資家は円買いのポジションを取りづらいという事情もありそうだ。総裁選については、いまだに票読みが不透明なこと、各有力候補に具体性のある政策が見えないため、結果を受けて市場が反応する展開は考えにくい、金融政策に関しては、高市氏かそれ以外の候補で路線が異なりそういため、円相場を見通す上では選出されるのが高市氏かどうかという点は注目するようにしておきたい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.